

神樂歌筆記

(現代日文版)

立教 172 年 8 月

前言

這是與翻譯課的老師討論、參考書籍及個人的理解，所寫下的「神樂歌筆記」。寫筆記的動機，是希望能將神樂歌的意思，用更淺顯白話的中文表達。

原文平假名裡，有助於台灣人理解的漢字盡可能直接用漢字表達出來。一些使用漢字可能造成意思混淆、或意思沒辦法完全確定的地方則有所保留。譯文盡可能依照漢字出現的順序，讓不懂日文的人也能「按圖索驥」，在不誤解的原則下多少猜出一些意思。

當然，這本筆記僅代表我個人，並不是海外版的出版物。神樂歌的翻譯沒辦法做到完美，只能依自己的能力盡可能做到符合原意。

匡宇

立教 172 年 8 月

坐拜

參考書目

「みかぐらうたの世界をたずねて」...道友社

「神樂解説」...真明新營教會

「神樂歌講義」...海外部翻譯課

「みかぐらうた-神樂歌」...有賀老師

檔案及其他參考資料可在 <http://www.tenrikyo.url.tw/> 下載

◎^あ悪^{はろ}しきを^{たす}拂^{たま}うて^{たす}助け^{たま}賜^{たま}え 天理歐諾彌格多

懇請父母神賜予拯救，把不合乎神意的心塵掃除。天理歐諾彌格多。

◎^{ちよつとはなしかみ}一寸^い話^{こと}神^きの^あ言^{こと}う^い事^い聞^いいて^いくれ^あ悪^{こと}しき^いの^い事^いは^い言^いわ^いん^いで
な^こ₁ 此^よの^ち世^{てん}の^{かたど}地^{ふうふ}と^{きた}天^{きた}と^{きた}を^{きた}模^{きた}り^{きた}て^{きた} 夫^{きた}婦^{きた}を^{きた}こ^{きた}しら^{きた}へ^{きた}来^{きた}る^{きた}で
な^こ₂ 此^これ^こは^こ此^よの^{はじ}世^だの^だ初^だめ^だ出^だし^だ 南^だ無^だ天^だ理^だ歐^だ諾^だ彌^だ格^だ多^だ₃
(^よ善^よし^よ善^よし)

父母神想說幾句話，請聽一聽，讓人生病受苦的事情絕不會說₁。人類世界的夫妻，是父母神仿照天與地互相調和的道理所創造出來₂，這個世界是如此開始的。南無天理歐諾彌格多₃。

(很好，很好)

◎^あ悪^{はろ}しきを^{たす}拂^せうて^{たす}助け^せ急^せき^せこ^せむ 一^{いち}列^{れつ}澄^すまして^す甘^{かん}露^ろ台^{だい}

父母神急切地想掃淨人們心裡的灰塵，拯救世界全人類，一同建立康樂世界的甘露台。

よろづよはっしゅ
萬世八首

よろづよ せかいいちれつ み は むね わか もの な
萬世の世界 一列見晴らせど 胸の解りた者は無い

放眼望去，從古至今，這個世界上，沒有一個人能了解父母神的心意(胸)。

そ と き こと な し むり
其のはずや説いて聞かした事は無い 知らぬが無理では
無いわいな

那是當然的啊！因為父母神從來沒有(把創造世界及人類的事情)說出來給人聽，不知道、不明白，也是理所當然的呀(不是沒有道理的)。

こ たび かみ おもて あらわ なに いさい と き
此の度は神が表へ現れて 何か委細を説き聞かす

這一次，父母神以教祖做為神龕顯現在人世間，任何事情都要詳細地說給人們聽(聞)。

こ ところやまと かみがた い もとし
此の處 大和のちばの神館と 言うていれども元知らぬ

大和地區的原地，是父母神鎮座的地方。但即使這麼說，人們卻不知道真正的原因。

むり こ い いず だんだん つ く
六ッ 無理に來いとは言わんでな 何れ段段隨き來るで

父母神不會強迫人來參加建設，時機到了，人們會漸漸跟隨父母神匯集過來。

なに めずら こ ふしん こと き な
七ッ 何か珍し此の普請 しかけた事なら切りは無い

這是何等珍奇不可思議的建設啊！一旦著手進行的事情，就要一直持續下去(沒有結束的時候)。

やま なか ゆ あらき とうりょう つ ゆ
八ッ 山の中へと行くなれば 荒木棟梁連れて行け

要前往深山中傳達父母神意的話，務必要與荒木棟樑(充滿熱忱不怕艱難的人才)一起前往。

こ こざいく とうりょう たてまえ とうりょう こ かな
九ッ 此れは小細工棟梁や 建前棟梁此れ鉋

這是負責裝潢的細木工師傅...還有上樑的師傅...這是專門鉋削的師傅。

こ たびいちれつ だいく にん き
十ッ 此の度 一列に 大工の人もそろい來た

這一次，人們都聚集到原地來，需要的木匠人材都到齊了！(開始進行建設！)

南無天理歐諾彌格多 南無天理歐諾彌格多

第十二段

一ッ いち だいく うかが なに こと まか
一に大工の 伺 いに 何かの事も任せおく

要請示神意(伺い)的時候，第一先去找木匠(大工，指飯降)，任何事都委任給他。

二ッ ふ し ぎ ふしん うかが た い
不思議な普請をするならば 伺 い立てて言いつけよ

要進行不可思議的建設時，先請示神意，並聽從神意的吩咐。

三ッ みなせかい だんだん きた だいく
皆世界から段段と 来る大工ににおいかけ

世界各地的木匠漸漸聚集而來(參加康樂生活的建設)。對這些來的木匠們，(在原地的人)要向他們播香、傳達父母神意。

四ッ よ とうりょう あ はや ことも よ
良き棟 梁 が有るならば 早く此元へ寄せておけ

發現優良的棟樑(為實現康樂生活，參與康樂建設的人才)，趕快帶到原地這裡來。

五ッ いず とうりょうよにん い はや うかが た み
何れ棟 梁 四人要る 早く 伺 い立てて見よ

無論如何建設需要四名棟樑(領導建設的工作)，(該由誰來擔任)快點請示神意看看吧。

こ もと くわ き こと い か もの こい
此の元を詳しく聞いた事ならば 如何な者でも恋しなる

如果詳細聽了父母神創人創世的原委，不管任何人都會心生懷慕之情。

き たず く い き よるずいさい もと
聞きたくば尋ね来るなら言うて聞かす 萬 委細の元なるを

想要聽這些道理的話就到這裡來尋訪，有關創人、創世一切的根源，都詳細地說給你聽。

かみ で なに いさい と せかい いちれつ いさ
神が出て何か委細を説くならば 世界 一 列 勇むなり

神來到世間來，要向人們詳細地說盡一切道裡。世上的人們(知道這些道理之後)將會變得積極勇敢。

いちれつ はや たす いそ せかい こころ いさ
一列に早く助けを急ぐから 世界の 心 も勇めかけ

只因為急切地想要拯救世上所有的人。(聽完這裡道理以後)人們的心，將會因此變得開朗踴躍。

南無天理歐諾彌格多 よ よ
善し善し

很好、很好

第一段

一ッ しょうがつこえ さず 正月肥の授けは やれ 珍 しい

在萬象更新、洋溢喜氣的新年，拜領「肥料神授」，是多麼珍貴難得的
事呀！

二ッ さず にっこり授けもろたら やれ 頼 も し 哉

笑嘻嘻地領獲肥料神授，(作物的收成可以預期)是多麼可靠又令人安心
呀！

三ッ さんざい ころ 心を定め

像三歲的兒童一樣，天真無邪，堅定信心，什麼都不必害怕。(さんざい另外
也可以解釋成「散財」：不迷戀金錢，踏上專心拯救之道)

四ッ よのなか

(若能像三歲的童心一般，勤播善種)人生一定會像豐年一樣，蒙受順境
的祐護。(另一解釋是「在此世中」，承接下一首)

五ッ り 理(利)を吹く

父母神的祐護明顯地顯現出來。

六ッ むり と な 無理に止めるや無いほどに ころ 有るなら 誰なりと

只要有心誰都可以參加聖勞，任誰也無法阻止(沒道理地阻止聖勞必定
會徒勞無效)。

七ッ なに めずら つちも 何か 珍 し土持ちや こ きしん 此れが寄進となるならば

為父母神奉獻心力、抬土聖勞，多麼珍奇不可思議啊！

八ッ やしき つち ほ と 屋敷の土を掘り取りて ところ か 處 變えるばかりやで

挖掘宅院的泥土，從這裡搬過去，再從那裡搬過來，只是變換地方而已
(就像小孩子玩泥巴一樣有趣)。

九ッ こ たびまで いちれつ むね わか さんねん 此の度迄は一系列に 胸が解らん残念な

直到現在，世上的人們都不了解父母神意，父母神感到非常遺憾。

十ッ ことし こえお じゅぶんもの つく と 今年是肥置かず 十分物を作り取り

たの ありがた やれ頼もしや有難や

(因為在原地奉獻了真誠)今年的農作物不需要另外施加肥料，也有十足
的收成。啊~值得信賴！真是太感謝了呀~

南無天理歐諾彌格多 南無天理歐諾彌格多

第十一段

一ッ ひ もとしよやしき かみ やかた さだ
日の本庄屋敷の 神の館のちば定め

日本大和地區的宅院，是父母神鎮坐之地，在這裡確定了原地的位置。

二ッ ふうふ ひ きしん こ だいいちものだねや
夫婦そろって日の寄進 此れが第一物種哉

夫婦同心一起參加聖勞，這是最好的種苗(將來定能蒙受祐護)。

三ッ み せかい だんだん もつこにの ひ きしん
見れば世界が段段と 畚担うて日の寄進

看啊！世界上的人們漸漸地回到原地，踴躍地抬筐作聖勞。

四ッ よく わす ひ きしん こ だいいちこえ
欲を忘れて日の寄進 此れが第一肥となる

忘卻慾望，勤作聖勞。這是讓人生順利蒙獲祐護最好的肥料。

五ッ いついつまで つちも ま あ わし ゆ
何時何時迄も土持ちや 未だ有るならば私も行こ

抬土聖勞不要停止(何時都要持續下去)，還有剩下沒做完的我也要去幫忙。

六ッ むしょう で けまわ
無性に出来回す

在周圍顯現出無盡的祐護。

七ッ なに つく と
何かに作り取るなら

不論栽種任何作物，都能夠蒙受祐護順利採收(取)。

八ッ やまと ほうねん
大和は豊年や

(大和地區)遍目所及之處，都是豐年滿作。

九ッ こ こまでつ こ
此處迄隨いて来い

(想得到這些祐護的話)跟從父母神的教導，到這裡來。

十ッ と め さだ
取り目が定まりた

每年作物的收成，都能穩定無疑。

南無天理歐諾彌格多南 無天理歐諾彌格多

第二段

とん〜とんと ^{しょうがつおど} 正月 ^{はじ} 踊り ^{おもしろ} 初めは やれ面 白い

咚咚咚...在洋溢喜氣的新年，奉行聖舞是多麼地愉快有趣啊！

二ッ ^{ふしぎ} 不思議 ^{ふしんか} な普請掛 ^{にぎ} ければ やれ賑 ^や わし哉

不可思議的建設開始進行了，大家聚集而來多麼地熱鬧歡樂啊！

三ッ ^み 身 ^つ に付く

身心浸淫在喜悅的氣氛裡。

四ッ ^{よなお} 世直り

將這樣的心情傳播出去，讓世界的人們也感受到幸福歡愉的氣氛。

五ッ ^{いず} 何れも ^つ 隨 ^く き来るならば

任何人都跟隨父母神(聽從教導)，

六ッ ^{むご} 酷 ^{ことば} い言葉 ^だ を出したるも ^{はや} 早く ^{たす} 助け ^{いそ} を急ぐから

殘酷、嚴厲的言語也不惜說出口，是因為想早日拯救子女，內心非常著急。

七ッ ^{なんぎ} 難儀 ^{こころ} するの ^わ も ^{みうら} 心 から ^あ 我が身恨 ^あ みで ^あ 有るほどに

會遭遇不幸、痛苦的事情，都是因為自己不良的存心所致，要怨恨的話也只能怨恨我自己(不能怪別人)。

八ッ ^{やまい} 病 ^{つら} は辛い物 ^{もの} なれど ^{もと} 元 ^し を知 ^{もの} りた ^な る者 ^な は無 ^な い

生病是很難受的事情，可是真正的病源卻無人知道。

九ッ ^こ 此 ^{たびまで} の度 ^{いちれつ} 迄 ^{やまい} は一 ^{もと} 列 ^し に ^な 病 ^な の元 ^な は知 ^な れ無 ^な んだ

一直到這次(現在)為止，世人都無法了解疾病的真正原因。

十ッ ^こ 此 ^{たびあらわ} の度 ^{やまい} 現 ^{もと} れた ^{こころ} 病 ^な の元 ^な は心 ^な から

這一次父母神顯現於世，(透過教祖教導世人)疾病的根源，其實是來自每個人的內心。

南無天理歐諾彌格多 南無天理歐諾彌格多

第十段

一ッ ひと　こころ　い　　ちょっと　わか
人の心と言うものは一寸に解らんものなるぞ

說人的心是什麼模樣啊，實在是難以捉摸(也可以解釋為：人們的心，一點也不了解父母神的心)。

二ッ ふ　し　ぎ　　たす　　あらわ　　で　　いまはじ
不思議な助けをしていれど現れ出るのが今始め

不可思議的拯救雖然不曾停止過，但父母神顯現到人世間(說明康樂生活的道理)卻是第一次。

三ッ みず　なか　　こ　　どろ　　はや　　いだ
水の中なる此の泥を早く出してもらいたい

(心塵就像)水裡的污泥，父母神希望人們趕快將它淘出來。

四ッ よく　　き　　な　　どろみず　　こころす　　き　　ごくらくや
欲に切り無い泥水や心澄み切れ極樂哉

慾望無窮的心如同泥水般，徹底澄淨之後，就會像到極樂淨土一般幸福美滿。

五ッ い　　つ　　い　　つ　　まで　　こ　　こと　　はなし　　たね　　な
何時何時迄も此の事は話の種に成るほどに

不管到何時父母神說的都是這件事情(掃除慾望)，這些話將成為話題的種子(不斷被傳頌的話題)。

六ッ むほん　　ね　　き
謀反の根を切ろう

謀反、戰亂的根源將可切除。

七ッ なんじゅう　　すく
難澀を救いあぐれば

為煩惱、疾病所苦的人，幫助他、使他得救，

八ッ やまい　　ね　　き
病の根を切ろう

(自己)疾病的病根也可以切除。

九ッ こころ　　さだ
心を定めいようなら

在天理之道上堅定信心的話，

十ッ ところ　　おさ　　や
處の治まり哉

所處的地方可以就會安定、平穩。

南無天理歐諾彌格多　南無天理歐諾彌格多

第三段

一ッ ひ もとしよやしき つと ばしよ よ もと
日の本庄屋敷の 勤めの場所は世の元や

日本大和地區的宅院裡，奉行聖舞的場所是人類及萬物的根源。

二ッ ふ し ぎ つと ばしよ たれ たの
不思議な勤め場所は 誰に頼みはかけねども

雖然建造起不可思議的聖舞堂，但沒有依賴任何人(是人們發自誠心所建造起來的)。

三ッ みなせかい よ あ で け きた こ ふ し ぎ
皆世界が寄り合うて 出来たち来るが此れ不思議

世界的人們都匯聚而來，(以真誠的心)一起完成建設是多麼地不可思議啊！

四ッ ようよ こ こ まで つ き じつ たす こ や
漸う此處迄隨いて来た 実の助けは此れから哉

(經歷過各種考驗)人們漸漸跟隨父母神、聽從父母神的教導。然而真實的拯救現在才正要開始！

五ッ いつ わら そし めずら たす
何時も笑われ謗られて 珍しい助けをするほどに

(走在天理之道)經常會受人譏笑、毀謗，但都是為了拯救世人，讓人們得到父母神珍奇的祐護。

六ッ む り で い な こころさだ つ まで
無理に出ようと言うで無い 心 定め_の着く迄は

父母神不會強迫人踏出專心拯救的步伐，而是要人們的心堅定下來以後才前去拯救。

七ッ こ たびいちれつ しっか しあん
なかなか此の度一列に 確り思案をせにゃならん

此時此刻這個重要的時節，世上的人都應該要徹底思量，在內心確實地反省。

八ッ やま なか あちこち てんりわう つと
山の中でも彼方此方と 天理王の勤めする

到高山裡、還不知道父母神名字的地方去宣揚神名、奉行聖舞。

九ッ こ こ つと むね わか もの な
此處で勤めをしていれど 胸の解りた者は無い

雖然大家已在這裡奉行聖舞，但卻沒有人真正了解父母神的神意。

かみ な よ だ はや こもと たず で
とても神名を呼び出せば 早く此元へ尋ね出よ

若是呼喚父母神名字的話，就趕快回到原地來尋訪父母神的真意吧。

南無天理歐諾彌格多 南無天理歐諾彌格多

第九段

一ッ ひろ せかい う まわ いっ に たす ゆ
廣い世界を打ち回り 一せん二せんで助け行く

在廣大的世界裡迴繞著救人，即使只有一錢二錢的御供也要前去(一せん二せん也解釋為「一洗二洗」：用父母神的教導一次又一次地洗滌人心)。

二ッ ふじゆう な かみ こころ もた
不自由無きようにしてやろう 神の 心 に凭れつけ

全心憑靠父母神，聽從父母神的教導，就不會再有身體不自由的痛苦(生病)。

三ッ み せかい こころ よく ま あ
見れば世界の 心 には 欲が混じりて有るほどに

看看世人的心，大家的心都夾雜著慾望而混濁。

四ッ よく あ や かみ う と でけ
欲が有るなら止めてくれ 神の受け取り出来んから

有慾望的話請把它戒除，因為充滿慾望的心無法獲得父母神授予的祐護(祈求的事情父母神沒辦法接受)。

五ッ いず かた おな こと しあんさだ つ こ
何れの方も同じ事 思案定めて隨いて来い

不管任何人都是一樣，在心裡思量、下定決心以後(戒除慾望之心)再跟隨過來。

六ッ む り ねが ひとすじごころ な こ
無理な願いはしてくれな 一筋 心 に成りて来い

不要向父母神作無理的請求，以專一樸實的心跟隨父母神。

七ッ なん こ ひとすじ かみ もた ゆ
何でもこれから一筋に 神に凭れて行きまする

從現在起不論碰到什麼事，都要專一樸實地倚靠父母神，在天理之道上前行。

八ッ や つら こと な わし こ ひ きしん
病むほど辛い事は無い 私もこれから日の寄進

沒有什麼比生病更辛酸難受的事情了，(為了不生病)我也現在開始作聖勞。

九ッ こ こまでしんじん もと かみ し
此處迄信心したけれど 元の神とは知らなんだ

雖然敬拜父母神，信仰持續到現在，但卻不知道父母神是創造人類及世界的宇宙元神。

十ッ こ たびあらわ じつ かみ そうい
此の度 現れた 実の神には相違ない

這一次(現在)，透過教祖顯現在人世間，父母神就是真正的宇宙元神、萬界真神(錯不了的)。

南無天理歐諾彌格多 南無天理歐諾彌格多

第四段

一ッ ひと なにごとい かがみ み き しず
人が何事言おうとも 神が見ている気を鎮め

無論別人說任何事情(閒言閒語、批評、毀謗也好)，父母神能洞察一切，
要保持鎮靜。

二ッ ふたり こころ おさ なに こと あらわ
二人の心を治めいよ 何かの事をも現れる

兩個人(夫婦)的心符合神意，互相契合的時候，任何不可思議的祐護都
會顯現出來。

三ッ みなみ そば もの かみ こと な こと
皆見ていよ側な者 神の事成す事を

周圍的人你們仔細地看吧，父母神將顯現何等不可思議的神能(事)。

四ッ よるひる つと そば やかま
夜昼どんちゃん勤めする 側も喧しうたてかろ

不分晝夜、咚咚鏘鏘不停地拜神，周圍的人一定覺得很吵雜厭煩吧。

五ッ いつ たす せ はや ようき な こ
何時も助けが早くからに 早く陽氣に成りて来い

父母神總是希望能早日拯救世人，要人們的心及早明快開朗起來。

六ッ むしょう せ むね うち しあん
無性やたらに急きこむな 胸の内より思案せよ

不要亂無頭緒地空著急，(該怎麼做)在自己的心底好好地思量。

七ッ なに こころ す はや ふしん と
何か心が澄んだなら 早く普請に取りかけれ

心境澄淨下來的話，就趕快著手進行建設。

八ッ やま なか い いし た き み
山の中へと入りこんで 石も立ち木も見ておいた

到山裡面去尋找建設所需的材料，石材、建木父母神都已經準備好了(等
待我們去牽引)。

九ッ こ き き あ いし おも かみ むねしだい
此の木伐ろうか彼の石と 思えど神の胸次第

這棵樹該砍下來嗎，那塊石頭要搬嗎...都需依從父母神的心意。

十ッ こ たびいちれつ す き むね うち
此の度一列に 澄み切りましたが胸の内

這一次(如今)，世上人們的心都已澄清（就要著手完成不可思議的建
設）。

南無天理歐諾彌格多 南無天理歐諾彌格多

第八段

一ッ ひろ せかい くになか いし た き な
廣い世界や國中に 石も立ち木も無いかいな

在廣大的世界、國家之中，石材、建木等建設所需要的材料，難道會沒有嗎？

二ッ ふ し ぎ ふしん たれ たの
不思議な普請をするなれど 誰に頼みはかけんでな

不可思議的建設就要開始了，但不需要去依賴、拜託任何人。

三ッ みなだんだん せかい よ き こと で け
皆段段と世界から 寄り来た事なら出来てくる

世界的人們漸漸聚集而來的話，不可思議的建設就能順利完成。

四ッ よく ところ う わす とく ところ さだ
欲の心を打ち忘れ 篤と心を定めかけ

掃除心塵，徹底忘卻慾望的存心，下定決心(依隨父母神的教導)要變得更謹慎、細心。

五ッ いつまでみ あ うち な
何時迄見合わせいたるとも 内からするのや無いほどに

(為建設的事情)不停地觀望、互相討論，但珍奇的建設不是儘靠內部人的力量就能完成的。(父母神為拯救世界，齊聚眾人的力量一起建設)

六ッ むらかたはや たす ところ わか
村方早くに助けたい なれど心が解らいで

父母神希望早日拯救村裡的人，可惜人們都不了解神的心意。

七ッ なに よろず たす あ むね うち しあん
何か萬の助け合い 胸の内より思案せよ

任何事情都要彼此互相幫助(才能完成)，在心(胸)裡仔細地思索這番道理吧。

八ッ やまい ね む ところ だんだんいさ く
病のすっきり根は抜ける 心は段段勇み来る

把疾病的根源徹底拔除，心也漸漸變得踴躍開朗起來。

九ッ ここ こ よ ごくらくや わし はやばやまい
此處は此の世の極樂哉 私も早早参りたい

這裡(原地)是人世間的極樂世界，我也要趕快去原地(到父母神的身邊來)。

十ッ こ たびむね うち す き あ がた
此の度胸の内 澄み切りましたが有り難い

這一次終於掃除灰塵使內心(胸)澄淨下來，實在是太難得、太值得感謝了！

南無天理歐諾彌格多 南無天理歐諾彌格多

第五段

一ッ ひろ せかい うち たす ところ あ
廣い世界の内なれば 助ける處がまま有ろう

在廣大的世界裡，到處都有需要拯救的人吧。

二ッ ふ し ぎ たす こ ところ はうそ ゆる だ
不思議な助けは此の處 おびや庖瘡の許し出す

此處(原地)施予人們不可思議的拯救，安產、庖瘡(天花)病的神許、祐護，在這裡發給大家。

三ッ みず かみ おな こと ところ よご あら き
水と神とは同じ事 心の汚れを洗い切る

敬拜父母神，就如同水洗淨污濁，可以將心裡的污垢徹底洗滌。

四ッ よく な もの な かみ まえ よく な
欲の無い者無けれども 神の前には欲は無い

每個人的心裡一定都有慾望(沒有人沒慾望)，但如果能夠展開心胸、坦然地面對父母神的話，慾望便會消失。

五ッ い つまでしんじん やうきづ あ
何時迄信心したとても 陽氣盡くめで有るほどに

無論信仰已經持續多久(仍然要繼續清掃灰塵)，要讓生活裡盡是充滿歡樂喜悅！

六ッ むり い そ こ めいめい むねしだい
無理にどうせと言わんでな 其處は銘銘の胸次第

父母神不會無理地叫人去做這、做那。(能不能得到)是依據每個人的存心(胸)。

七ッ なん でんじ ほ あたえ なにほどい
何でも田地が欲しいから 價は何程要るとても

不論如何都想要得到良田，因此也要付出相當(何種)程度的代價。

八ッ やしき かみ でんじ ま たね みな は
屋敷は神の田地やで 播いたる種は皆生える

宅院是父母神的田地，在這裡播下的種子，皆能夠順利生長萌芽。

九ッ こ こ こ よ でんじ わし しっか たね ま
此處は此の世の田地なら 私も確り種を播こ

既然這裡是此世上(最好)的田地，我也要在這裡好好地播下種子。

十ッ こ たびいちれつ たね ま き
此の度一列に ようこそ種を播きに來た

這一次，歡迎所有人回到原地來播下種子。

たね ま そ かた こえ お つく と
種を播いたる其の方は 肥を置かずに作り取り

播下種子的(那個)人，不必另外施加肥料，作物也能豐富取收。

南無天理歐諾彌格多 南無天理歐諾彌格多

第七段

一ッ ひとことはなし ひ きしん
一言 話 は日の寄進 においばかりをかけておく

向別人說一點父母神的事情即是作聖勞，把天理教的香味盡播給世人知道。

二ッ ふか ころ あ たれ と な
深い 心 が有るなれば 誰 も止めるで無いほどに

對父母神有深厚信仰心的話，就任誰也沒辦法阻止。

三ッ みなせかい ころ でんじ い もの な
皆 世界の 心 には 田地の要らぬ者は無い

世界上所有人的心裡，都希望得到田地(沒有人不要)。

四ッ よ じ あ いちれつ たれ ほ あ
良き地が有らば一列に 誰 も欲しいで有ろうがな

如果有適合耕種的良田，世上的人任誰都想要吧。

五ッ いず かた おな こと わし あ じ もと
何れの方も同じ事 私 も彼の地を求めたい

何處何方人都同樣，我當然也希望得到那塊地。

六ッ むご ころ う わす やさ ころ な こ
酷い 心 を打ち忘れ 優しき 心 に成りて来い

徹底忘卻冷酷無情的存心，讓心性變得善良而溫厚。

七ッ なん なんぎ たす いちじょ こ ところ
何でも難儀はささぬぞへ 助け一條の此の 處

父母神絕不會將苦痛煩惱施加予人，這裡(親里原地)是專心拯救世人的地方。

八ッ やまと な くにくにまで たす ゆ
大和ばかりや無いほどに 國 國 迄へも助け行く

不僅僅拯救大和地區(奈良)的人們而已，還要到世界各地、不同國家去進行拯救。

九ッ こ こ こ よ もと めずら ところ あらわ
此處は此の世の元のちば 珍し 處 が現れた

這裡是父母神創造人類及開闢天地的起點-原地，獨一無二珍奇的地點已顯現在大家眼前。

どう しんじん こう むす な
如何でも信心するならば 講を結ばや無いかいな

無論碰到什麼困難，也要繼續走信仰的道路上。(時候到了)豈不會結成講社(教會)嗎？

南無天理歐諾彌格多 南無天理歐諾彌格多

第六段

一ッ ひと　こころ　い　うたが　ぶか
人の心と言うものは　疑い深いものなるぞ

說到一般人的心，究竟是怎麼樣的心啊...(對任何事情)總是深深地懷疑又猜忌。

二ッ ふ　し　ぎ　たす　い　か　こと　みさだ
不思議な助けをするからに　如何なる事も見定める

父母神施予人們不可思議的拯救，任何事情(人的心性)都能看得一清二楚。

三ッ みなせかい　むね　うち　かがみ　ごと　うつ
皆世界の胸の内　鏡の如くに映るなり

生活在父母神的懷抱，世上人們的內心就像雙面鏡一樣，在父母神心中清楚地照映出來。

四ッ ようこそ　つと　つ　き　こ　たす　もと　や
ようこそ勤めに隨いて来た　此れが助けの本だて哉

歡迎！到這裡來參拜、奉行聖舞，是拯救之道最根本的事情。

五ッ いつ　かぐら　ておど　すえ　めずら　たす
何時も神樂や手躍りや　末では珍し助けする

不管何時，神樂聖舞、手舞要奉行，時候到了珍奇拯救一定會出現。

六ッ むしょう　ねが　で　う　と　すじ　せんすじや
無性やたらに願い出る　受け取る筋も千筋哉

沒有道理地、任何事情都向父母神祈求，(根據每個人的心性)父母神接受並賜予的祐護也有千種百種。

七ッ なん　しんじん　こころえちが
何ぼ信心したとても　心得違いはならんぞへ

不管信仰了多久，也不能誤解父母神的真意。

八ッ しんじん　こころえちが　でなお　や
やっぱり信心せにゃならん　心得違いは出直し哉

果真信仰了就不能中斷，如果曲解了父母神真意，就要把心念改正回來。

九ッ こ　こ　までしんじん　ひと　こう　み
此處迄信心してからは　一つの效をも見にゃならぬ

既然持續到現在，父母神一定會讓人看到信仰的功效(賜予相應的祐護)。

十ッ こ　たびみ　おうぎ　うかが　こ　ふ　し　ぎ
此の度見えました　扇の伺い此れ不思議

這一次功效顯現出來了！獲得「扇子神授」用扇子請示神意，多麼地不可思議呀！

南無天理歐諾彌格多　南無天理歐諾彌格多